

旭川市報道依頼

各報道機関 様

KJ00399249

2025年1月24日

発信課	社会教育部文化振興課
担当者	阿部妃佐子
連絡先	電 話 25-7558
	F A X
	E-mail bunkashinko@city.asahikawa.hokkaido.jp

分 類	イベント・行事 <input checked="" type="checkbox"/> 募集 <input type="checkbox"/> 契約・入札 <input type="checkbox"/> 会議・説明会 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/>
日 程	令和7年2月1日 ～ 令和7年6月1日
発表項目 (行事名)	井上靖記念館企画展「文豪の素顔一家族が見た井上靖展」開催について
概 要 (趣旨・日時・ 場所・内容等を 記入すること。)	<p>文壇デビュー以降、その詩情豊かな文体や表現が、国内外から高い評価を得た井上靖は、戦後の日本を代表する作家のひとりとなりました。人々は井上を「文豪」、「文壇の紳士」と言いましたが、その素顔はどのようなものだったのでしょうか。</p> <p>本展は、「夫・井上靖」、「父・井上靖」、「祖父・井上靖」それぞれ異なる家族の視点からその素顔に迫り、「家族しか知らない井上靖」を紹介する他、「井上靖にとっての家族像」を考察します。</p> <p>期間：令和7年2月1日（土）～6月1日（日） 場所：井上靖記念館（旭川市春光5条7丁目）</p>
添付資料	有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/>
報道（取材）に当たってのお願い	<p>取材の申込やお問い合わせは、井上靖記念館まで直接お願いいたします。</p> <p>TEL：0166-51-1188 email：inoue_yasushi@abs-tomonokai.jp 担当：佐藤史倫</p>
備 考	

井上靖記念館 企画展

文豪の素顔

一家族が見た井上靖展

妻、子、孫
家族の視点から

妻・ふみ

井上靖

長男・修一

次女・佳子

次男・卓也

長女・幾世

2025
2.1 Sat. ▶ 6.1 Sun.

開館時間: 9:00~17:00(入館受付は 16:30 まで)

休 館 日: 月曜日(月曜日が祝日の場合は翌日)

主催: 井上靖記念館

共催: (一財)井上靖記念文化財団、井上靖記念事業実行委員会

写真: 芥川賞授賞式当日、一家で記念撮影
(昭和25年 品川区大井森前町の自宅で)

〒070-0875

北海道旭川市春光5条7丁目

TEL 0166-51-1188

FAX 0166-52-1740

<https://inoue.abs-tomonokai.jp>

井上靖記念館

指定管理者 旭川文学資料友の会



井上靖記念館 HP



井上靖記念館 X

HPとX(旧 Twitter)で記念館情報を発信中!

文豪の素顔 一家族が見た井上靖展

昭和25年「闘牛」の芥川賞受賞による文壇デビュー以降、その詩情豊かな文体や表現が、国内外から高い評価を得た井上靖は、戦後の日本を代表する作家のひとりとなりました。人々は井上を「文豪」、「文壇の紳士」と言いましたが、その素顔はどのようなものだったのでしょうか。

本展は、「夫・井上靖」、「父・井上靖」、「祖父・井上靖」、それぞれ異なる家族の視点から文豪の素顔に迫り、「家族しか知らない井上靖」を紹介する他、「井上靖にとっての家族像」を考察します。



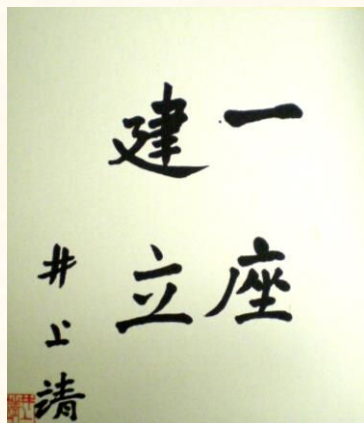
家族写真・文化勲章受章を記念して(昭和51年)



ふみとの結婚を記念して(昭和10年)



初孫の朋子と(昭和39～40年頃)



井上靖書「一座建立」

「だんらん 団欒」より

お茶の方に“一座建立”という言葉がある。いいお茶会は、一座の者が心を合せ、心をつにして、みなで作り上げるものである、こういう意味である。お茶会というものは、まさにそのようなものであろう。

お茶会ばかりでなく、一家団欒も、ある意味では一座建立である。一座の者の心が一つに寄り添わなければならない。だが、一家団欒の場合は、それが意識的でなく、ごく自然に行われるのが普通である。(昭和53年)

交通アクセス

- ◆旭川電気軌道バス(約20～25分)
「旭川駅前」バス停発 5・6・522・80番
「1条通7丁目」バス停発 522・80番
※いずれも「春光園前」バス停下車すぐ
- ◆自家用車
道央自動車道旭川鷹栖インターより約10分
(駐車場は建物の裏にあります)



井上靖記念館

〒070-0875

北海道旭川市春光5条7丁目
TEL 0166-51-1188 FAX 0166-52-1740
<https://inoue.abs-tomonokai.jp>

観覧料	井上靖記念館単独券			彫刻美術館共通券	
	個人	団体	バスポート	個人	バスポート
一般	300円	240円	600円	600円	1,200円
高校生	150円	120円	300円	350円	700円
中学生以下	無料				

※旭川市民で70歳以上の方は、入館料が150円となります。

※「団体」観覧料は20名以上に適用されます。

※「バスポート」は最初に観覧した日から1年間有効で、その期間中に何度でも観覧が可能です。

※その他、障がいのある方等への免除制度があります。